

2026年3月27日
 タマホーム株式会社
 東京都港区高輪 3-22-9

省エネルギー性に優れた住宅を選定する表彰制度 「ハウス・オブ・ザ・イヤー2025」において 「優秀賞」を受賞

タマホーム株式会社（東京都港区、代表取締役社長：玉木伸弥）は、一般社団法人 日本地域開発センターが主催する「ハウス・オブ・ザ・イヤー2025」において、「木望の家グッド 地域限定商品シリーズ(5・6・7 地域)」が「優秀賞」を受賞しました。

タマホームでは、中心となる住宅事業において、環境負荷の削減につながる快適な住まいのご提供を目指しています。今回の受賞は、当社住宅の高い性能が認められたものであり、今後ともお客様のニーズと、環境性能を両立させた商品開発に取り組んでまいります。

■ ハウス・オブ・ザ・イヤー について

「ハウス・オブ・ザ・イヤー」は、建物外皮とエネルギー設備機器を一体として捉え、トータルとして省エネルギー性の優れた住宅を表彰する制度です。

①外皮・設備の省エネルギー性能値、②多様な省エネルギー手法の導入および健康、快適性その他の取り組み（例えば、蓄熱、蓄電、HEMS など）、③省エネルギー住宅の普及への取り組み、の3つの視点を基準に、省エネルギー性に優れた住宅を選定し、表彰することで、日本における省エネルギー住宅の普及と質的な向上に貢献することを目指しています。

■ 受賞概要



表彰制度名	ハウス・オブ・ザ・イヤー2025
受賞対象	木望の家グッド 地域限定商品 シリーズ
受賞名	優秀賞
受賞対象地域(※)	5・6・7 地域

(※)住宅の断熱地域区分によります。断熱地域区分とは「建築物省エネ法」において、全国の気候条件に応じて地域区分されたものです。適合する地域区分に応じて断熱性能基準が設けられ、断熱材の厚み・開口部の断熱性・気密性能など規定されています。

■ 受賞対象商品について

「優秀賞」を受賞した「木望の家グッド 地域限定商品シリーズ(5・6・7地域)」は、土地価格が高くなりやすい都市部においても、高い住宅性能と価格納得感を実現する3階建て住宅です。

本シリーズは、高い住宅性能とコストパフォーマンスを両立した「木望の家グッド」をベースに、各地域の気候特性に合わせ、断熱・省エネ性能をさらに向上させました。標準仕様でZEH水準の高い断熱性能を確保しており、快適性の向上に加え、月々のランニングコストの低減にも寄与します。

住宅が密集する都市部特有の住環境に配慮し、限られた敷地条件の中でも風や光を効果的に取り入れる空間設計を採用しています。さらに、都市生活の安全性に配慮した「準耐火仕様」を標準採用とし、エネルギー効率を最大化する最新システムの導入など、常にお客様の日常に寄り添った家づくりにこだわっています。

タマホームは、本シリーズを通じて、都市部における「健康的で快適な省エネルギー住宅」の普及拡大に貢献してまいります。



※画像はイメージとなります。

一般社団法人日本地域開発センター : <https://www.jcadr.org/>

タマホーム株式会社 : <https://www.tamahome.jp/>

本リリースに関するお問合せ先
タマホーム株式会社 経営企画部
TEL:03-6408-1200(代表)
受付時間:平日 9:00~18:00